

資料提供	
令和5年10月25日	
担当課 (担当者)	鳥取農業 改良普及所 (森本)
電話	0857-20-3565

らっきょうの花を美保南小学校に贈呈します

鳥取市が全国に誇る「鳥取砂丘」で10月から11月初旬にかけて砂丘畑に咲く「らっきょうの花」は、鳥取市の花として2005年に制定されています。

この美しい風景と鳥取県を代表する特産品のらっきょうを小学生へ広くPRするため、若手らっきょう生産者が、美保南小学校にらっきょうの花(プランター)を贈呈します。

1 日時 10月26日(木) 午前11時10分から55分

2 場所 美保南小学校(鳥取市宮長200-1)

3 参加者

(1)実施主体

未来へつなぐらっきょう将来ビジョン研究会 6人

(らっちゃん(らっきょうの振興・観光PRのために制作されたゆるキャラ))

(2)美保南小学校 4年生86人

4 内容

(1)あいさつ 未来へつなぐらっきょう将来ビジョン研究会 代表 西尾祥幸(にしお よしゆき)氏

(2)らっきょうの花およびらっきょうについての説明

(3)児童からの質問

(4)らっきょうの花(プランター 4個)の贈呈

(5)記念撮影

5 『未来へつなぐらっきょう将来ビジョン研究会』の概要

平成26年、らっきょう生産100年を契機に福部のらっきょう栽培面積の維持と後継者育成を図るため立ち上げられた会で、若手らっきょう生産者6名で構成されます。今後のらっきょう生産の課題について協議したり、市場調査や新たな食べ方提案などの活動を行っています。

平成28年度から、5カ年で市内全44小学校へらっきょうの花を贈呈しました。今後も鳥取市の小学校にらっきょうの花(プランター)を届け続けます。



←らっきょうの花が咲き誇る様子